

Title	こうやって教えよう小学校英語！現場からの提言：Effective Elementary School English Teaching：実施結果：アンケート集計結果の概要（総合研究所 News：2010 年度第 2 回小学校教師のための英語指導法セミナーElementary School English Teacher Training Seminar 地域の小学校教師応援プログラム：総研News）
Author(s)	聖学院大学総合研究所
Citation	聖学院大学総合研究所 Newsletter, Vol.20-3 : 17-18
URL	http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/reps/modules/xoonips/detail.php?item_id=2650
Rights	

聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository for academic archiVE

総合研究所 News

2010年度 第2回
小学校教師のための英語指導法セミナー
Elementary School English Teacher
Training Seminar

～地域の小学校教師応援プログラム～
こうやって教えよう小学校英語！
現場からの提案
Effective Elementary School English Teaching
実施結果—アンケート集計結果の概要

来年度からの「外国語活動」完全実施に向け、すでに多くの小学校が「外国語活動」を前倒して実施している。このセミナーでは、楽しく英語活動を行うことができる具体的な実践法を紹介し、すぐに授業で使えるオリジナル教材を提供する。英語が苦手な方のためのテーブルも用意し、サポートする。また日本語の分からない方にも対応する。

日時 2010年10月8日(金) 18:30～20:30

会場 新都心ビジネス交流プラザ 4階会議室C

参加費 500円

参加者数 34名

講師 藤原真知子 聖学院大学総合研究所特任講師

ブライアン・バード 聖学院大学総合研究所特任講師

後援 埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会
上尾市教育委員会



【セミナーの内容】

いつでも使えるアクティビティー・歌・ゲーム
Activities, songs, and games you can use in class.
チャントで楽しむストーリー

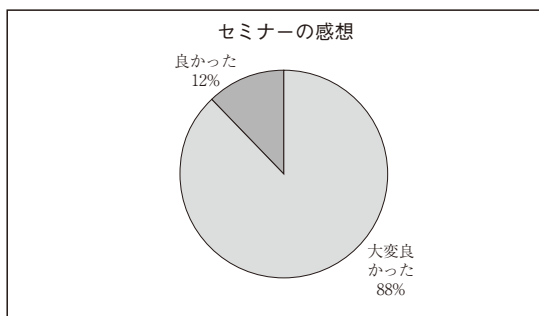
Stories to chant and tell together with children.

英語ノートを応用した楽しいアクティビティー
English Note based-activity all kids can enjoy.

【結果の概要】

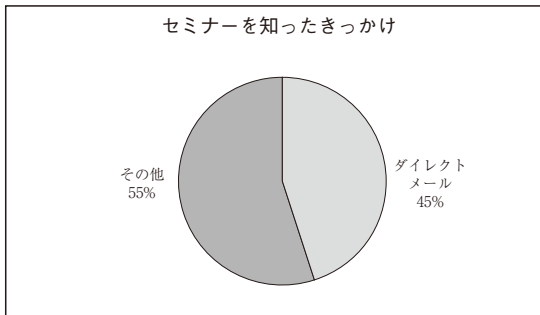
- ・アンケート回答者は26名であった。
- ・すぐに使える実践的な指導法の需要が多く、今後もセミナー開催を希望する声がある。

1. セミナーの感想



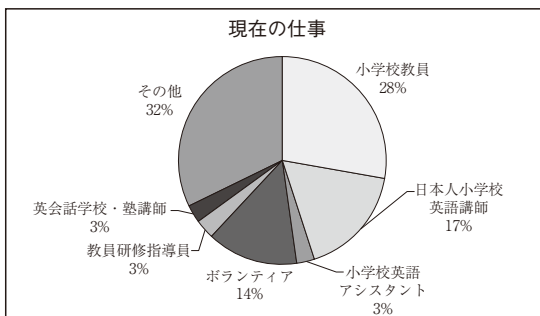
- ・全体的に高評価を得ている。
- ・実際にアクティビティを体験できることに対しての評価が高かった。
- ・今回は「打楽器を使ってリズムを取りながら昔話を会話形式で語る」という新しい教授法を紹介したことも興味深かったのではないかと思います。
- ・参加費が低価格（500円）であることへの感謝も寄せられた。

2. セミナーを知ったきっかけは何ですか



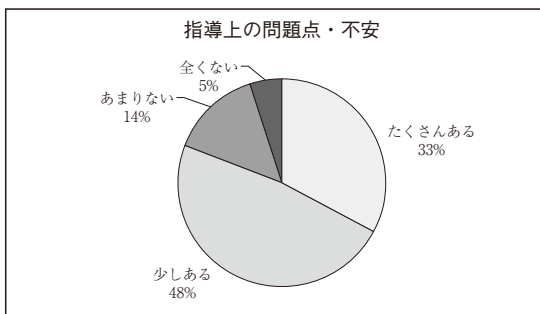
- ・友人からの口コミ、講師の誘いなどが多数あり、ダイレクトメールでの周知を上回った。

3. 現在の仕事は何ですか



- ・小学校教員、日本人小学校英語講師、小学校英語アシスタント、ボランティア、教員研修指導員と、直接小学校英語教育に関わっている人の合計が66%となった。
- ・その他の中には学童指導員や家庭教師といった以前には見られない職業の方も。

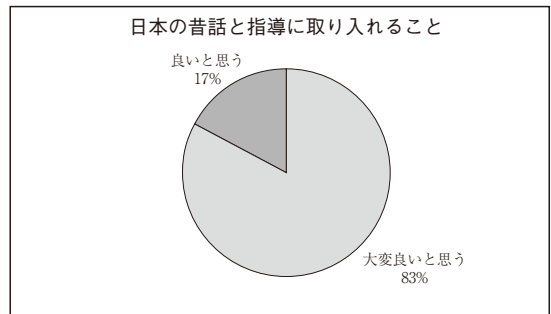
4. 指導上の問題点・不安はありますか



- ・依然として指導上の問題点や不安は多い。
- ・「たくさんある」「少しある」という答えが80%以上になる。
- ・しかし「あまりない」「全くない」という答え

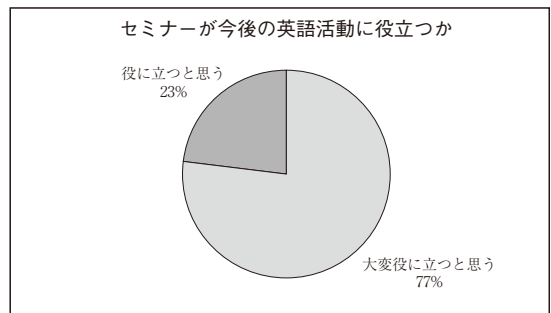
も19%と、徐々にではあるが増加傾向にある。
(前回比+9%)

5. 日本の昔話を使った英語指導をどのように思いますか



- ・日本文化を取り入れた指導に関しても好評を得ている。
- ・今までに紹介した教材を実際の教育現場で使用しているという報告も受けている。

6. 本日のセミナーが今後の英語活動に役立つと思いますか



- ・セミナーの内容は今後の英語活動に役立つとの高評価を得た。



ブライアン・バード 聖学院大学総合研究所特任講師